

Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ



マスコットキャラクター
「TO-MAN」と「ライちゃん」

当麻町立図書館(☎84-2566)

ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

●休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)
特別整理期間

●開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

『2019年度文学賞を受賞した話題作』

今回は2019年度の文学賞を受賞した図書を紹介합니다。

まずは毎年4月の「本屋大賞」より『そして、バトンは渡された』(瀬尾まいこ)、また2018年度より始まった「Yahoo!ニュース/本屋大賞」ノンフィクション本大賞からは、今年度は『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』(ブレディみかこ)が受賞しました。

年2回発表される日本で最も有名な文学賞である「直木三十五賞」、「芥川龍之介賞」からは上半期は『渦-妹背山婦庭訓 魂結び-』(大島真寿美)、『むらさきのスカートの女』(今村夏子)、下半期は『熱源』(川越宗一)、『背高泡立草』(古川真人)が受賞しました。

その他に著名な小説家の名前を冠した文学賞も多数あり、「山本周五郎賞」『平場の月』(朝倉かすみ)、「谷崎潤一郎賞」『飛族』(村田喜代子)、「柴田錬三郎賞」『彼女は頭が悪いから』(姫野カオルコ)、「野間文芸新人賞」『神前酔狂宴』(小谷田奈月)などの作品が賞に選ばれました。

こうしてみると、話題になった本や題名を聞いて思い出した本など、さまざまありますが、もし気になるタイトルがあれば、一度手に取ってみてはいかがでしょうか? また、惜しくも受賞を逃した候補作にも皆さんが気に入る本があるかもしれません。

谷川 俊太郎 (1931～)

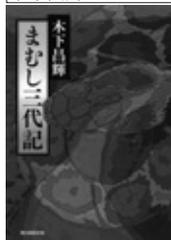
Bookトリア

現代日本で最も有名な詩人である御年88歳の谷川さんはまだ十代だった1948年より詩作および発表を始め、1952年に処女詩集を刊行。詩人を生業にすることを自負し、これまで80冊以上の詩集・詩選集を発表しています。

一方で1962年には「月火水木金土日のうた」で日本レコード大賞作詞賞を受賞。また映画の分野でも自らを「市川崑監督の弟子」と称し、市川監督作品の脚本を手掛けました。さらには『あしながおじさん』(ウェブスター)や『スイミー』(レオニ)など多数の海外の児童文学名作の翻訳を手掛けるなど作詞家、脚本家、翻訳家、絵本作家など実に多彩な作家でもあります。その他在館本:『谷川俊太郎質問箱』、『あな』、『きもち』他

ピックアップ! 今月の3冊

まむし三代記
木下昌輝



「まむし」と呼ばれた戦国の梟雄・斎藤道三。その陰にあった日本すら破壊するという最終兵器「国滅ぼし」とは一体何だったのか? 道三の父・法蓮房より二代に渡る国盗りの果てに、その核心にたどり着いた三代目・義龍が下す驚愕の決断とは? 従来の戦国史を根底から覆す長編時代小説。

創業家一族
有森隆



「華麗なる一族」になぜ、身内同士の争いが起きるのか? 誰もが知る大企業やテレビを賑わせた有名企業など、現代の一流企業4社のトップ交代の歴史を辿る血縁物語。

小説映画ドラえもんび太の新恐竜
涌井学



のび太が見つけた恐竜の卵の化石。タイムふるしきでふ化させてみると、生まれたのは双子の恐竜だった! 個性豊かな2匹に愛情を注ぐのび太だったが、やがて現代で育てるには限界が…。2020年3月公開映画ノベライズ。

新刊書

犬のかたちをしているもの	高瀬隼子
イマジン?	有川ひろ
ウミガメみたいに飛んでみな	木村椅子
御社のチャラ男	絲山秋子
歌舞伎座の怪紳士	近藤史恵
君がいないと小説は書けない	白石一文
今日もお疲れさま	群ようこ
雲を紡ぐ	伊吹有喜
コープス・ハント	下村敦史
国道食堂 1st season	小路幸也
50代、足していいもの、引いていいもの	岸本葉子
さいはての家	彩瀬まる
坂下あたると、しじょうの宇宙	町屋良平
山岳捜査	笹本稜平
三世代探偵団 2	赤川次郎
清明	今野敏
「好き」の因数分解	最果タビ
背高泡立草	古川真人
太平洋食堂	柳広司
魂の痕	梁石日
終の盟約	楡周平
てしごと	
ドミノ in 上海	恩田陸
猫君	畠中恵
踏み跡にたたずんで	小野正嗣
平蔵の母	逢坂剛
マーベル・スタジオキャラクター事典	レイ
medium	相沢沙呼
涼子点景 1964	森谷明子
歴史とは靴である	磯田道史

新刊児童図書

あいにくよ	ひだのかな代
ウソつきなきもの図鑑	来栖美憂
おろしてください	有栖川有栖
グレタのねがい	キャメリニ
新選組戦記 中	小前亮
絶望鬼ごっこ 13	針とら
たったひとりのあなたへ	リード
ベネロおおきくなつたらなにになる? グットマン	
邪馬台戦記 3	東郷隆
琉球という国があった	上里隆史